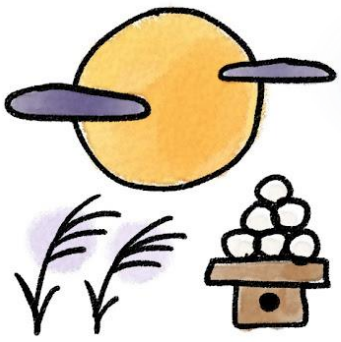
ライオン通信

<URL>http://www.kooge.jp/

Vol. 237　2023年9月10日発行

郡家コンクリート工業株式会社
〒680-0433 鳥取県八頭郡八頭町山上 363-17
TEL(0858)73-0500　FAX(0858)73-0535



日々進化⑰

私が敬愛する第一コンサルタンツの右城猛（うしろたけし）社長は、ホームページ『右城猛の日々進化』の中で「若手技術者に伝えたいこと」として仕事の流儀を書いていらっしゃいます。新入社員だけでなく、中堅、ベテランの方にも大いに参考になること請け合いです。ぜひお役に立てて下さい。

（2020年に上梓された『夢を追い求めて〈土木技術者編〉』でもご覧いただけます。）

経営者の1人として思う

今、建設関係の企業は、かつて経験したことがない厳しい経営環境に置かれている。体制をスリム化して組織をまもるために、社員を解雇する企業が続出している。解雇を言い渡された社員は、青天のへきれきであるに違いない。誰もが「必要不可欠な人材と思われている」「期待されている」と信じ、家庭と健康を犠牲に社業の発展に尽力してきたという自負を持っていると思うからである。

つい最近、建設会社に勤務する2人のベテラン営業マンから聞いた話である。

「定年まで勤務する予定でいたが、インターネットで仕事がとれるようになったので営業は必要なくなった、というトップの一言で希望退職に応募した。営業のことが分かっていないトップの下で働く気がしなくなった」

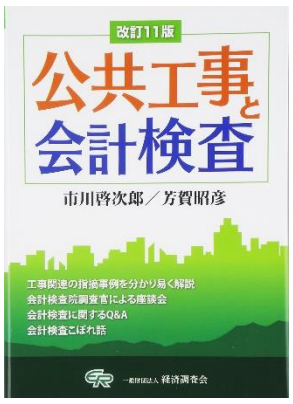
ということであった。会社が違う2人の話が偶然にも同じであったので驚いた。

経営者は万策尽きて、「泣いて馬謖（ばしょく）を切る」心境だと思われるが、本当に他に手立てはなかったのだろうか、賃金カットでワークシェアリングを行う選択肢はなかったのだろうか、「貧すれば鈍する」となっていないだろうか、などと考えてしまう。

トップの最大の役目は、社員とその家族の生活をまもることにあるのではないだろうか。長年にわたり苦楽を共にしてきた仲間を切り捨てて難局を乗り切れたとしても、そのような会社が繁栄できるとは思えない。

（高知建通新聞「明日へ・四国視点」2009年4月14日）

（10月号に続く）



会 計 検 査

『公共工事と会計検査』の改訂 11 版より「会計検査こぼれ話」をご紹介します。
一息ついて読んでいただければ幸いです(^-^)/

著者の**市川　啓次郎(いちかわ　けいじろう)氏**は昭和19年生まれ。
元会計検査院　国土交通総括検査室長を務められていました。
芳賀　昭彦(はが　あきひこ)氏は昭和30年生まれ。
現在、一般財団法人経済調査会技術顧問としてご活躍中です。

会計検査こぼれ話：　ウンのつき

屋外での現場検査は天候の善し悪しが重要である。山林の現場で雨が降っている時は最悪で、周囲の草木は濡れ、足下はぬかるみ、気づけば作業服は泥だらけになっている。そんな天候の善し悪しすらも、「そんなことどうでもいい！」と身悶えるような事態に遭遇する。現場での急激なウンの話である。

豪快に昼食を食べた後に車に乗り込み、山林の中の現場に向かう道すがら、お腹の調子が何かおかしい。ステージ 1 である。自分は元々、胃腸が弱く「こんなことよくある」と高を括り、立会の方と会話をしながら現場を目指す。でも、車窓から見る道の駅やコンビニなど、トイレがありそうな場所が妙に気になるのに、「現場までそう遠くはなさそうだし大丈夫だ」と自分に言い聞かせ、見て見ぬ振りをしていた。

やがて車は願いを悪夢に変えようとステージ 2 に進む。道は太く舗装された公道から、未舗装の林道に入る。お腹の調子はゴロゴロと鳴り始め重苦しい雰囲気が漂い始めた。現場はもうすぐそこだ！と思っていると、さらに車は、細い凸凹道に入り込み、上下左右に大きく揺れ胃腸も大きく揺れた。ヤバイ、もし力尽きたらとの悪夢がよぎる。ダメージ受けようもない臀部を浮かし、深呼吸をしながら、ふと思い出し、鞄の中に忍ばせておいた突発性のソレに効くという薬 1 錠を急いで飲み込んだ。でも、一向に効果が表れない。しかも、そんな時に限って、凸凹道を 20 分ほども走っているのに、現場さえも見えて来ない。祈る思いで、禁断の 2 錠目を飲み込みながら、絶体絶命の最悪の行動を考える。しかし、現場に到着すると山林なのに遮るものが何もなく、しかも総勢 20 名ほどの受検側の皆さんが勢揃い。覚悟を決め今にも破裂しそうな尻を引き締めて現場に立った。

ところが、何が起きたのか。次の瞬間、ウンの悶えが尽きた。神の御加護か、薬の効果か、腹痛はステージ 1 に戻った。山の神は女神様だという。女神様は、日ごろの不摂生を戒めつつ、森林整備、治山、林道事業の適正を期するよう検査の徹底を命じたのである。(Y.K)

レオちゃんの製品紹介コーナー

◆◇ 自立型ブロック　レベロック ◇◆

こんにちは！ ライオン通信のレオちゃんです！

今月は、**自立型ブロック『レベロック（水平積大型ブロック）』**をご紹介します！
レベロックは、河川護岸・道路・造成など様々な場所に使用できます。

８月の台風の影響で、各地で災害が発生しています。
早い復旧が必要となってくると思いますが、レベロックは護岸ブロックに比べ多くのメリットがあります。
今回は、レベロックの特長などをご紹介します。
復旧工事の参考に是非ご覧ください＾＾☆

特 長

◆ 優れた構造安定性！

ブロック練り積み擁壁としての壁体重量、一体性、コンクリート強度等は標準設計と同等以上となっているので、一般的な積ブロック（間知ブロック）と同様の使用が可能です。
構造は、**製品同士が凹凸でかみ合う事により、他のブロックよりさらに安定性が増します。**

◆ 施工が簡単、安全、早い！

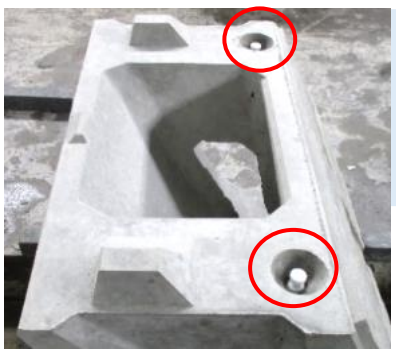
ブロック自体に勾配がついており、水平に設置するだけなので、熟練工でなくても**簡単･安全に短期間で施工が可能です。**

◆ 優れた経済性！

製品のサイズが１平方メートル/個と大型なため、重機施工となり、積みスピードが大幅にアップします。

◆ あらゆる環境にマッチ！

ブロック表面の模様は、自然景観にもよくなじむ石模様です。



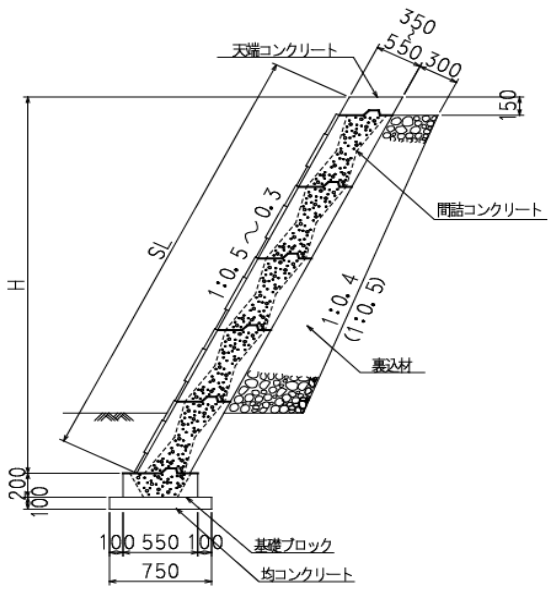
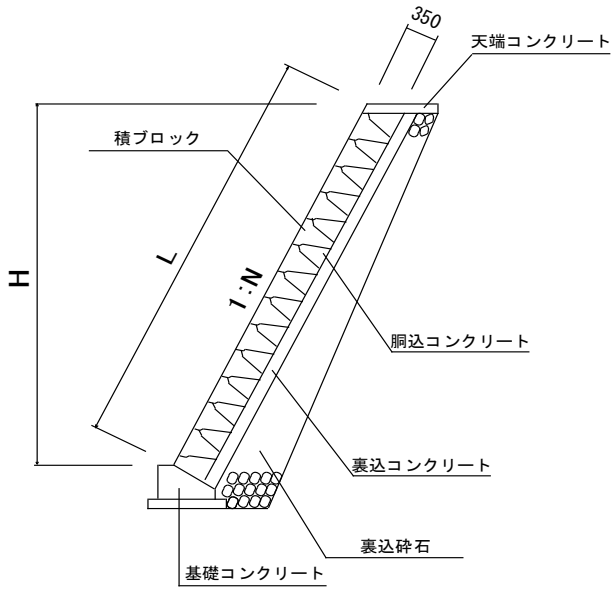
天端部分には、吊り用アンカーが２個ついているので、水平設置も楽にできます。

基礎コンクリートの代わりに基礎ブロックを使用することで、現場打ちが不要になり工期短縮につながります。

【レベロック　歩掛かり表】　　（10m² あたり）

材　料	規　格	数　量	単　位
レベロック	35 型	10.00	個
一般世話役		0.10	人
ブロック工		0.30	人
特殊作業員		0.10	人
普通作業員		0.30	人
ラフテレーンクレーン	25t 吊	0.20	日
胴込コンクリート		1.78	m^3
諸経費		4	%

護岸ブロック(間知ブロック)との比較

	レベロック	間知ブロック
参考断面図		
施工性	積み上げと中詰め材の投入、間詰コンクリートの打設の繰り返し作業のみで熟練工等の作業が不要となり、容易に施工が可能。	ブロック工等の専門施工が必要で手間がかかり、プレキャスト製品に比べて施工性が劣る。
安全性	重機での施工のため、早さ・安全性が良い。	人力での施工のため、早さ・安全性が劣る。
評　価	◎	△

施工方法

均しコンクリートを設置後、所定の位置に基礎ブロックを敷設、間詰めコンクリート打設
（基礎ブロックの場合）

据付け
※**製品同士がかみ合うように据付け**

１段目据付け完了

ブロックの裏側を埋戻し

間詰めコンクリートをブロックの半分程度の高さまで打設
②～⑤までを繰り返します

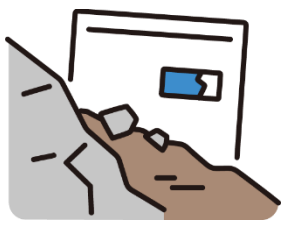
所定の段数まで施工完了後、間詰めコンクリートを天端まで打設

天端コンクリートの打設

完　成！！

◆◇　編集後記

８月の台風の影響で、鳥取では河川氾濫・土砂崩れ・道路崩落・住宅浸水や農業関係など様々な被害がでています。現在、各方面で修繕・復旧に向けて頑張って動いています。
今回は、災害復旧で使用可能な製品をご紹介しました。是非、ご参考にしていただければと思います。これ以上被害がおきませんように。　（土田）



<URL>http://www.kooge.jp/　　<e-mail>info@kooge.jp